



# 開校準備委員会だより

第8号 令和8年2月4日発行  
愛別町義務教育学校開校準備委員会

## 第7回開校準備委員会全体会議 1月26日開催

今回は、前回（10月）以降に開催された4つの部会協議の内容報告、学校名の選定、制服・ジャージ等意向調査の在り方等が主な内容でした。

### ＜10月以降の各部会協議内容について＞

#### ＜教育課程編成 教務的内容部会＞

- 『校名等調査』と併せて行った「こんな学校にしてほしい」の声を確認しました。教育目標の文言精査と目標の立て方について協議しています。
- 前期課程45分間・後期課程50分間と5分の違いがある授業時間をひとつの日課表に編成する作業をしています。揃える時刻に関する、優先事項を協議しています。
- 教科担任制、学校行事、総合的な学習の時間におけるふるさと学習等については、次年度以降も含めた今後の協議案件とします。

#### ＜教育課程編成 生徒指導的内容部会＞

- 制服やジャージ等の指定品については、『制服等の意向調査』を行い、児童生徒や保護者及び教職員の意向を踏まえて協議を進めます。
- スクールバスの運行については、過去の経緯を理解した上で、登校時の役場前着を改め、「登校時も下校時も学校前発着」という方向性を改めて確認しました。
- 児童会・生徒会の組織や活動の在り方、部活動の在り方については、今後の協議案件とします。

#### ＜施設・設備・備品部会＞

- 過去5回の部会において、校舎建設実施設計に係る教室配置や備え付けの施設等について協議を進めました。現在は、設計業者による最終まとめの段階です。
- 設計にすること以外の業務（備品の確認や廃棄、移転計画等）については、優先順位を付けながら協議を進めています。

#### ＜PTA部会＞

- 従来のPTAとは異なる組織・運営を検討中です。学校運営協議会や青少年育成協議会との組織の関係を見直す方向性で協議を進めています。
- 各組織の性格（法令上の設置義務のあるもの、助成金等を受ける場合の対象要件にかなうもの等）を見極めながら協議を進めています。

## ＜校名の選定について＞

令和7年11月25日(火)～令和7年12月24日(水)の1か月間、学校名を募集しました。応募が49件あり、最も多かった校名案が7件という状況でした。まことに多様な校名案が提出されました。

開校準備委員会全体会議では、校名募集の理由欄に多く書かれていた「シンプルさ・簡潔さ」「わかりやすさ・言いやすさ・覚えやすさ」や「時代がうつりかわっても誰にも認識されやすいこと」等に着目して、校名を協議しました。

町立学校設置条例の改正に関するこのため、最終的には愛別町議会で正式決定することになりますが、全体会議として、次の校名を選定したことを報告いたします。

令和10年度開校の義務教育学校 愛別町立あいべつ学園

~\*~

## ＜制服等の意向調査について＞

教育課程編成 生徒指導的内容部会では、「現在の中学校制服やジャージ」「小中学校が保護者の皆さんにお願いしている上靴に関する事項」をもとに、令和10年度開校時の制服・ジャージや上靴について協議しているところです。その協議の参考資料にするために、児童生徒・幼小中保護者・教職員を対象に意向調査を行っています。

Web回答のみとしていますので、案内用紙が配布された方は、そこにある二次元コードからサイトにアクセスして回答してくださいますようお願いいたします。

~\*~

## ＜同窓会について＞

まだ開校前ではありますが、義務教育学校の同窓会についても協議を始めています。これまで、小学校同窓会・中学校同窓会の会長・事務局長の方々に、同窓会業務の現状について教えていただきました。

「毎年3月に同窓会入会式を行っていること」「個人情報保護の関係から同窓会名簿の作成・管理が難しいこと」「周年行事を中心的に担う立場にあるが、昨今は周年行事そのものを行わない風潮があること」などの状況を確認することができました。

新しく義務教育学校が設置された際には、これまでの小学校同窓会・中学校同窓会は新会員加入がなくなりますので、おのずと組織そのものの存続が難しくなります。

今後は、“新しい組織を設置するか否か”“設置した場合の運営体制をどうするか”“どのような事業を行うか”等について、どの場で協議を進めるかも含めて話し合うことを確認しました。(全体会議では、同窓会の方向性とあり方や協議機関について話し合う予定です。)

このたよりは、今後も準備委員会のたびに発行・公開いたします。

＜お問い合わせは、愛別町教育委員会 01658-6-5115 までお願いします＞